



Maquet Lyra 移動型手術台

あらゆる用途に対応できる多目的な手術台



GETINGE

GETINGE

GETINGE

GETINGE

さまざまな処置に対応する 汎用性

高い信頼性と

ユーザーフレンドリーな操作を実現

外科領域で必要とされる安定性と機能性

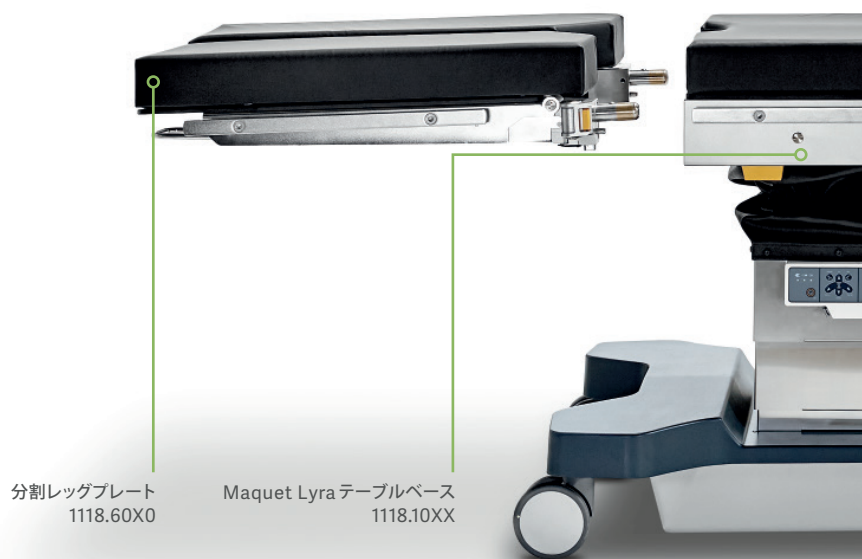
世界中で医療費が高騰し、予算削減へのプレッシャーが高まる中で、信頼性の高いインフラへの投資はますます重要となっています。GetingeがMaquet Lyra移動型手術台を開発した理由もそこにあります。1台の手術台でほとんどの外科領域のニーズに対応することができ、カーボンファイバー製のアクセサリは術中診断に必要な互換性を備えています。

Getingeの理念は、健康、安全、豊かな生活を求める人々への深い共感です。1904年に設立され、その起源は1838年にまでさかのぼり、以来、組織の拡大と企業買収によって市場のグローバルリーダーへと成長しました。Getingeのポートフォリオは、クリニカルパス全体のソリューションをサポートすることです。180年以上の歴史を持つMaquet手術台など、信頼性の高い製品ブランドを提供しています。



互換性がもたらす費用対効果

外科医が必要とするオプションを提供



最大耐荷重

Maquet Lyra 移動型手術台の頑丈な設計は、さまざまな患者の安定性と安全性を確保します。最大耐荷重はノーマルポジションで 360 kg、制限なしで 180 kg と、ほぼすべての患者に対応します。



ユニバーサル設計

柔軟性の高い移動型手術台は、多くの目的に使用できます。縦方向への手動シフトは、術中診断と処置を容易にします。外科医が患者にアクセスしやすくなると同時に、Cアームの操作性も高めます。カーボンファイバー製のアクセサリとの組み合わせることで、360°の撮影が可能です。

Maquet Lyra 移動型手術台は、ほぼすべての外科領域で使えるよう設計されているため、各手術室の選択肢を広げます。
 さらに、Getingeの移動型手術台アクセサリと互換性があるため、高い費用対効果が見込めます。



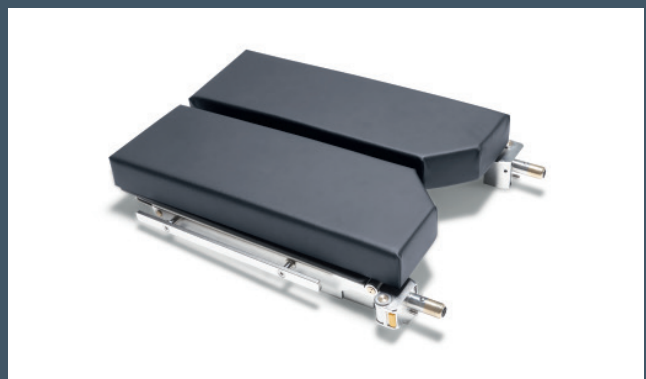
エクステンションプレート
1131.31XC

デュアルジョイントヘッドレスト
1130.53X0



角度、傾斜、高さが自由自在

350 mmの高さ調整幅があるため、外科医が座っていても立っていても、さまざまな処置に対応できます。また、人間工学においてもストレスを軽減し、労働災害のリスク削減にもつながります。幅広い範囲の角度と傾斜を組み合わせることができるため、外科医は患者の切開時の傷を最小限に抑えながら手術部位にアクセスできます。その結果、治療の成果を高め、回復期間の短縮につながります。



作業効率の改善

ガススプリング式のレッグプレートはコラム側に折りたたむことができ、婦人科処置の際には取り付けたままにしておけます。このため、再設定の時間が短縮され、作業の効率性が向上します。

快適性と安全性の向上

スタッフと患者のために



高さ調整範囲 600mm – 950mm

良好な人間工学的条件は、スタッフの健康と満足度を保つためにも重要です。適切な人間工学は労働災害のリスクを軽減するだけでなく、診療ミスにつながりかねない疲労も軽減します。Maquet Lyraは人間工学的ニーズに応じて高さを350mmの幅で調整できます。

患者へのアクセス性

ベースは中央がくぼみ、コラムとテーブルトップはスリムな設計であるため、外科チームは無理な姿勢を取らなくても患者に近づくことができます。チームは快適に、かつ自信を持って作業に集中できます。

高い操作性

Maquet Lyra 移動型手術台には4個のダブルスイベルキャスターが取り付けられているため、縦にも横にも簡単に移動できます。このため、手術台の移動と位置決めが容易です。

Maquet Lyra 移動型手術台は、患者とスタッフの安全性と快適性を保つための多数の機能を備えています。



緊急時の安全装置機能

万一、手術台ソフトウェアが機能停止しても、患者を固定状態に保ち、手術台を安全に制御できます。オーバーライドパネルは別回路に接続されていて、ソフトウェアは介在しません。

電気部品の削減

Maquet Lyra 手術台は少ない電気部品で構成されているため、メンテナンスが容易で、費用対効果の高い長期的な使用が可能です。

特別設計の充電式バッテリー

充電式バッテリーは使用時間が長く、高い信頼性を持ちます。1回の充電で約1週間使用できます。

安全のためには、
ひとつのミスも許されません。
Maquet Lyra 移動型手術台には
事故や負傷を防ぐための
安全機能が組み込まれています。

豊富なポジショニング

柔軟性のある手術台は、手術室の機能性を改善し、費用対効果を高めます。



甲状腺腫ポジション



大腿骨治療



Cアームの最適なアクセスが得られる腹臥位での脊椎手術



パークベンチ体位

Maquet Lyraは、幅広い角度と側方傾斜の組み合わせにより、最適なリバースまたはノーマルポジションを実現し、患者ポジショニングの可能性を大きく広げます。さまざまな手術体位でのアクセス性を高めます。

手動で行うことができる縦方向シフトは、術中の診断と治療を改善します。外科医による患者へのアクセスを向上させると同時に、Cアームのアクセス性も高めます。カーボンファイバー製のアクセサリーとの組み合わせることにより、360°の撮影が可能です。



膝肘位



肩手術のビーチチェアポジション



婦人科および泌尿器科の手術



腎臓処置

技術説明

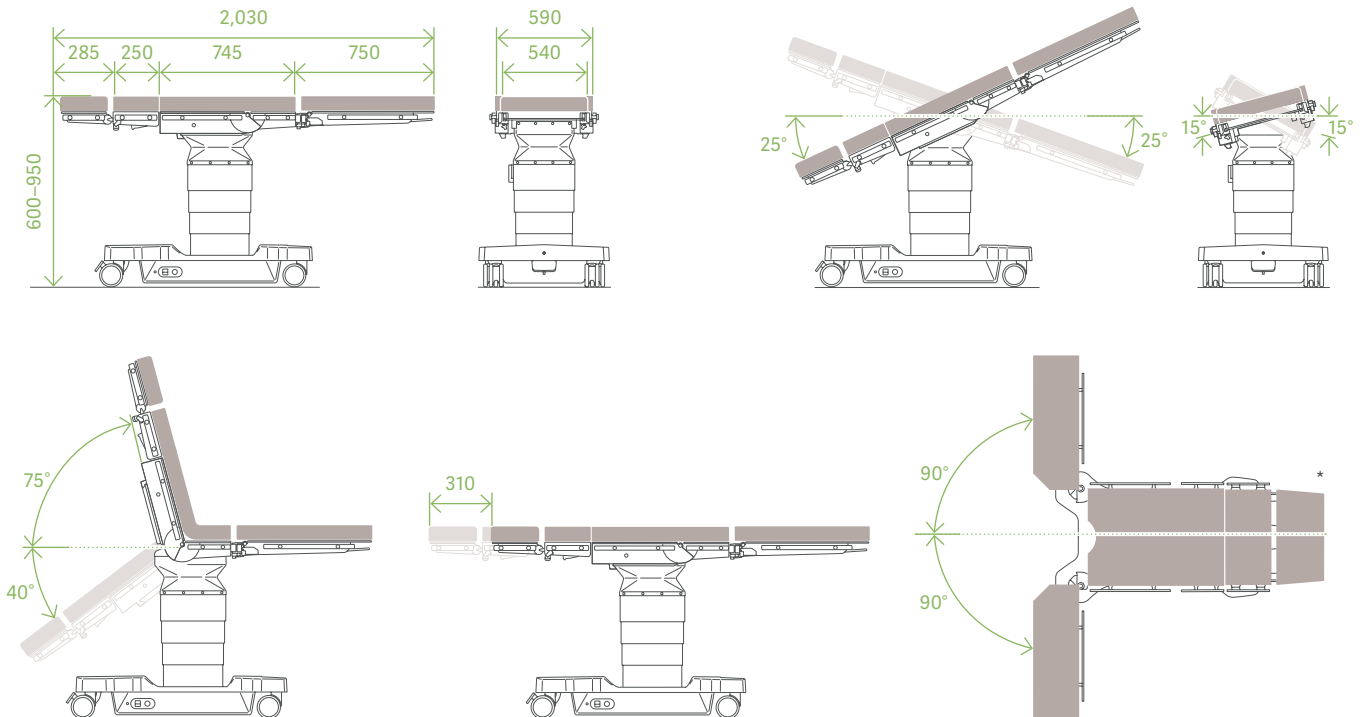
構造上の特長

主な特長

- ・4個のダブルスイベルキャスターによる安定したベース構造で移動と操作が容易（フットペダルでベースをロックできます）
- ・SMC（シートモールディングコンパウンド）製のベースカバー
- ・オーバーライドパネルは別回路に接続されており、手術台ソフトウェアの機能停止時にも手術台を安全に制御できます
- ・ノーマル方向とリバース方向で同じインターフェイス

電気仕様

- ・独自に設計された充電式バッテリー（1回の充電で約1週間、手術室で使用可能）
- ・インジケータ付き充電モニター
- ・バッテリーはコンセントから充電可能
- ・AC100 – 240V（調整可能）、50 – 60Hz（電源ケーブル）
- ・電撃に対する保護の形式：クラスII 機器
電撃に対する保護の程度：B 形装着部
外装漏れ電流はEN60601-1の患者漏れ電流に関するB要件に準拠



寸法単位：mm

* レッグプレート1118.60X0使用時に可能な手術台の調整

テクニカルデータ

Maquet Lyra 1118.10XX	
手術台の長さ (標準バックプレート、ヘッドレスト、レッグプレート使用時)	2030mm
手術台の長さ (アクセサリなし)	745mm
幅 (サイドレールを除く)	540mm
幅 (サイドレールを含む)	590mm
重量 (アクセサリなし)	190kg
最大耐荷重 (患者+アクセサリ)	360kg (制限あり) 180kg (制限なし)

調整範囲

Maquet Lyra 1118.10XX	
高さ (パッドなし)	600 – 950mm
トレンデレンブルグ/リバーストレンデレンブルグ	25° /25°
左右の傾斜	15°
下側バックプレート	+75° /-40°
レッグプレート (手動)	-90° (下方) *
手動縦方向シフト	310mm
ベースブレーキ機構 (ロック/アンロック)	

*レッグプレート 1118.60X0 使用時に可能な手術台の調整

